

国立大学法人兵庫教育大学

# 学 報



第265号

平成16年 8月

題字 中渕正堯学長



オープンキャンパス

## 目 次

平成17年度兵庫教育大学学校教育学部入学者選 抜要項（概要）.....2	・名誉教授の称号授与式
学 事 .....7	・大学院説明会（第2回）
・共同研究	・オープンキャンパス
・奨学寄附金	・大学・高等学校教育研究懇談会
人 事 .....7	・附属学校園名の変更に伴う表札
人事異動	・附属幼稚園「ほしぞらカーニバル」
諸 報 .....8	・留学生が社町奨学金交付式
・役員会	・附属中学校人権学習発表会
・教育研究評議会	・やしろ国際交流サロン（第3回）
・教授会	・附属学校6年生臨海合宿
・大学院学校教育研究科委員会	・附属学校における初任者研修等に係る宿泊研修 主要日誌 .....12
・大学院連合学校教育学研究科代議委員会	

平成17年度学校教育学部入学者選抜要項を7月5日に公表し、県内高等学校等へ通知した。  
その概要は次のとおりである。

## 一 平成17年度兵庫教育大学学校教育学部入学者選抜要項(概要) 一

### 第1 入学定員

学 部	課 程	入学定員	募 集 人 員		備 考
学校教育学部	初等教育教員養成課程	160人	前 期 日 程	80人	(1) 前期日程の募集人員には 帰国子女特別選抜の募集人員(若干人)を含む。
			後 期 日 程	26人	
			推 薦 入 学	54人	(2) 私費外国人留学生特別選抜の募集人員は、入学定員に 含まない。
			帰国子女特別選抜	若干人	
私費外国人留学生特別選抜	若干人				

(注) 本学の課程には、学校教育専修60人(学校教育系コース、幼年教育系コース、学校心理系コース)及び教科・領域教育専修100人(言語系コース、社会系コース、自然系コース(数学分野・理科分野)、芸術系コース(音楽分野・美術分野)、生活・健康系コース(保健体育分野・家庭分野)、総合学習系コース)があります。「推薦入学」以外の選抜により入学した者は、入学時に、本人の志望及び入試成績により、学校教育専修、または教科・領域教育専修のいずれかの専修に所属することとなります。

また、上記の2専修の各コース(分野)への所属については、入学後に説明会が開催され、所属決定が行われます。

### 第2 入学者選抜方法

学校教育学部初等教育教員養成課程の入学者選抜は、次の方法によるものとします。

- (1) 個別学力検査等による選抜(前期日程・後期日程)
- (2) 推薦による選抜
- (3) 帰国子女特別選抜
- (4) 私費外国人留学生特別選抜

### 第3 個別学力検査等による選抜

#### 1 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、次表により平成17年度大学入試センター試験の5教科7科目又は6教科7科目を受験した者とします。

なお、大学入試センター試験の前年度成績の利用は行いません。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成17年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び17年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成17年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成17年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 大学入学資格検定期程(昭和26年文部省令第13号)により文部科学大臣が行う大学入学資格検定に合格した者及び平成17年3月31日までに合格見込みの者で、平成17年3月31日までに18歳に達するもの
- (7) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したものと及び平成17年3月31日までに18歳に達するもの

教 科	科 目
国 語	国 , 国 ・国 から1科目
数 学	「数 , 数 ・数Aから1科目」及び「数 , 数 ・数B , 工 , 簿 , 情報から1科目」 計2科目
地理歴史	世A , 世B , 日A , 日B , 地理A , 地理B } から1又は2科目
公 民	現社 , 倫 , 政経 } から3科目
理 科	総理 , 物A , 物B , 化A , 化B , 生A , 生B , 地学A , 地学Bから1又は2科目
外 国 語	英 , 独 , 仏 , 中 , 韓から1科目

## 2 出願資格に関する事前審査

「1 出願資格(7)本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの又は平成17年3月31日までに18歳に達するもの」についての出願資格審査手続きは、次のとおりとします。

なお、下記の申請書類の他に、必要に応じて証明書等の提出を求める場合があります。

### (1) 申請書類

- ア 出願資格認定申請書(本学所定の用紙)
- イ 履歴書(本学所定の用紙)
- ウ 最終学校の卒業(見込)証明書
- エ 出願資格の審査区分に応じた書類
- オ その他必要と認める書類

「出願資格認定申請書」等の用紙は本学にありますので、申請する場合は必ず入学主幹室(TEL: 0795-44-2067)へ連絡してください。

### (2) 申請方法

志願者は、申請書類を下記申請期間中に必ず「出願資格申請認定書類在中」と朱書きし、「書留速達」により郵送してください。

申請期間

平成16年9月6日(月)～平成16年9月10日(金)(必着)

申請先

〒673-1494 兵庫県加東郡社町下久米942-1  
兵庫教育大学教務部入学主幹室

### (3) 審査方法

出願資格認定審査は、申請書類の書類審査により行い、更に必要な場合は、試験及び面接による審査を行います。

### (4) 審査結果の通知

審査の結果は、後日、本人に通知します。

## 3 選抜方法

### 【前期日程】

- (1) 大学入試センター試験、個別学力検査等の成績、調査書の内容を総合して、入学者を選抜します。
- (2) 個別学力検査等は、次によるものとします。

#### 小論文

初等教育教員となるのにふさわしい資質と能力をみるため、次に示す2種類の小論文を課します。

小論文A - 主として文章を読み、その内容について論述します。

小論文B - 主として自然現象にかかわる資料、図、表等を理解し、その内容について論述します。

#### 実技による検査

初等教育教員となるのにふさわしい感覚、表現、運動の基礎力をみるため、音楽、美術、体育についての検査を実施します。この検査は、特別に受験準備を要するものではありません。

- (3) 大学入試センター試験、個別学力検査等の配点比率は、9：4とします。

配点内訳は、次のとおりです。

大学入試センター試験							個別学力検査等							
国語	数学	地理歴史	公民	理科	外国語	計	小論文			実技による検査				計
							小論文A	小論文B	小計	音楽	美術	体育	小計	
200	200		300		200	900	150	150	300	30	30	40	100	400

- (4) 大学入試センター試験の指定する教科・科目数を超えて受験した場合については、指定する教科・科目数の範囲内で高得点順に用います。

### 【後期日程】

- (1) 大学入試センター試験、個別学力検査等の成績、調査書の内容を総合して、入学者を選抜します。
- (2) 個別学力検査等は、次によるものとします。

#### 個別学力検査及び実技試験

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語又は実技(音楽、美術又は体育から一つ)から1教科選択することとし、国語、地理歴史、公民、数学、理科又は外国語を選択する者については、大学入試

センター試験の成績を用います。(地理歴史、公民及び理科については、200点満点に換算します。) 実技を選択する者については、音楽、美術又は体育についての実技試験を実施します。

#### 面接

面接においては、初等教育教員となるのにふさわしい適性、資質、意欲、態度をみるものとします。

- (3) 大学入試センター試験、個別学力検査等の配点比率は、9：3とします。

配点内訳は、次のとおりです。

大学入試センター試験							個別学力検査等									
国語	数学	地理歴史	公民	理科	外国語	計	国語	地理歴史 又は公民	数学	理科	外国語	実技試験 音楽 美術 体育			面接	計
200	200	300		200		900	200							100	300	

- (4) 大学入試センター試験の指定する教科・科目数を超えて受験した場合については、指定する教科・科目数の範囲内で高得点順に用います。

## 第4 推薦による選抜

### 1 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、次表により平成17年度大学入試センターの3教科3科目を受験する者とします。

- 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成17年3月卒業見込みの者
- 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成17年3月31日までに修了見込みの者

教科	科目
国語	国、国・国から1科目
数学	数、数・数A、数、数・数B、工、簿、情報から1科目
外国語	英、独、仏、中、韓から1科目

### 2 推薦要件

次の各号に該当する者です。

- 出身学校長が、初等教育教員となるのにふさわしい資質、適性、意欲等を有する者として、責任をもって推薦する者
  - 学習成績の全体の評定平均値が3.8以上の者
  - 合格した場合は、入学することを確約できる者
- 各出身学校長の推薦し得る人員は、各専修のコース(分野)について、それぞれ1人とし、合計12人までとします。

### 3 選抜方法

- (1) 出身学校長の推薦に基づき、大学入試センター試験の成績及び調査書の内容、面接の成績を総合して、各専修のコース(分野)ごとに入学者を選抜します。

専修別の募集人員は、次表のとおりです。

専修名	専修のコース(分野)名			
学校教育専修	学校教育系コース		18人 (各コース6人を目安とする)	
	幼年教育系コース			
	学校心理系コース			
教科・領域教育専修	言語系コース		36人 (各コース(分野)4人を目安とする)	
		社会系コース		
	自然系コース	(数学分野)		
		(理科分野)		
	芸術系コース	(音楽分野)		
		(美術分野)		
生活・健康系コース	(保健体育分野)			
	(家庭分野)			
総合学習系コース				

- (2) 大学入試センター試験の成績により、3つのグループ分けを行います。

なお、大学入試センター試験の成績は、グループ分けのみに用いることとし、全国平均点（選抜に課している3教科300点満点）を基準とします。

国 語	数 学	外国語	計
100	100	100	300

\* 大学入試センター試験の「国語」及び「外国語」の成績については、100点満点に換算します。なお、「数学」を2科目受験している場合、高得点の科目の成績を用います。

- (3) 面接においては、出願時に自己推薦書の提出をもとめ、それを参照して、初等教育教員となるのにふさわしい知識、適性、資質、意欲、態度をみるものとします。

なお、面接の成績が30%に満たない場合には、不合格となることがあります。

- (4) 調査書及び面接の成績の配点比率は1：5とします。

配点内訳は、次のとおりです。

調査書	面 接	計
50	250	300

## 第5 帰国子女特別選抜

### 1 出願資格

日本の国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等やむを得ない事情により海外に在留し、外国の学校教育を受け、次のいずれかに該当する者です。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育期間を含む。)を平成15年4月1日から平成17年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者。

ただし、外国において**最終の学年を含めて2年以上継続**して学校教育を受けていることが必要です。

なお、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は外国において学校教育を受けたものとみなしません。

- (2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を平成15年1月から平成16年12月までに授与された者で、平成17年3月31日までに18歳に達するもの  
 (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成15年1月から平成16年12月までに授与された者で、平成17年3月31日までに18歳に達するもの  
 (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成15年1月から平成16年12月までに授与された者で、平成17年3月31日までに18歳に達するもの

### 2 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、次に示す小論文、面接、実技による検査の成績、最終学校の成績を総合して、入学者を選抜します。

- (1) **小論文**

初等教育教員となるのにふさわしい資質と能力をみるため、次に示す2種類の小論文を課します。

小論文A - 主として文章を読み、その内容について論述します。

小論文B - 主として自然現象にかかわる資料、図、表等を理解し、その内容について論述します。

- (2) **面接**

面接においては、初等教育教員となるのにふさわしい知識、適性、資質、意欲、態度をみるものとします。

- (3) **実技による検査**

初等教育教員となるのにふさわしい感覚、表現、運動の基礎力をみるため、音楽、美術、体育についての検査を実施します。この検査は、特別に受験準備を要するものではありません。

- (4) 小論文、面接及び実技による検査の配点比率は、3：2：1とします。

配点内訳は、次のとおりです。

小 論 文			面 接	実 技 に よ る 検 査			
小論文A	小論文B	計		音 楽	美 術	体 育	計
150	150	300	200	30	30	40	100

## 第6 私立外国人留学生特別選抜

### 1 出願資格

日本の国籍を有しない者で、次のいずれかに該当し、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「平成16年度日本留学試験」の下記指定科目を受験していることが必要です。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成17年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成17年3月31日までに18歳に達するもの
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成17年3月31日までに18歳に達するもの
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成17年3月31日までに18歳に達するもの

(注) 日本の国籍を有しない者であっても日本の高等学校及び中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜に出願することはできません。

### 〔日本留学試験で受験を要する教科・科目等〕

- (1) 受験を要する教科・科目

日本語

理科又は総合科目のいずれか

数学

(注) 1 「理科」は物理・化学・生物からいずれか2科目を受験してください。

2 「数学」はコース1, コース2のいずれかを受験してください。

- (2) 出題言語

日本語又は英語のいずれかを選択してください。

- (3) 利用する回

平成16年度(2004年度)の第1回又は第2回のいずれかを用います。

### 2 選抜方法

- (1) 「平成16年度日本留学試験」の成績、最終学校の成績及び次に示す本学の実施する面接の成績を総合して、入学者を選抜します。
- (2) 面接においては、初等教育教員となるのにふさわしい知識、適性、資質、意欲、態度及び本学の教育課程を履修するのに必要な英語能力をみるものとします。
- (3) 日本留学試験及び面接の配点比率は、8：2とします。  
配点内訳は、次のとおりです。

日本留学試験	面接
800	200

## 第7 身体に障害を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障害(学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度)があるものは、受験及び修学上の特別な配慮を必要とすることがありますので、あらかじめ本学に申し出てください。申出は原則として平成16年12月15日(水)までとします。

## 第8 入学者選抜に関する細目の発表

募集人員、出願期日、選抜期日、試験場、出願手続、その他出願に必要な事項を記載した入学者選抜に関する細目は、平成16年8月下旬(予定)に「学生募集要項」により公表します。

- 学 事 -

## ○共同研究

民間機関等名	研究題目	研究期間	研究担当者	研究料(千円)
勝美システムズ株式会社	特別支援教育用教材開発のための教育ベンチャー起業を目指す共同研究	平成16年 8 月 ～平成17年 3 月	学校教育研究センター 教授 成田 滋	420

## ○奨学寄附金

寄 附 申 込 者	寄 附 の 目 的	金 額(千円)
附属中学校教育後援会 会長 村上 雅信	兵庫教育大学附属中学校の教育研究の振興・充実等のため	2,000
附属幼稚園教育後援会 会長 磯貝 匡仁	兵庫教育大学附属幼稚園の教育研究の振興・充実等のため	200
兵庫教育大学後援会 会長 田中 安則	国際交流基金の支援のため	875

- 人 事 -

## 人事異動

## (事務局)

年月日	発令事項	新職名等	氏 名	旧職名等
16.7.16	採 用	総務部庶務課研究協力係事務補佐員 (自然, 生活・健康棟)	西川 奈津美	

— 諸 報 —

国立大学法人兵庫教育大学役員会

第10回 平成16年 7月 7日(水)

(議 題)

- 1 平成16年度「海外先進教育研究実践支援プログラム」の公募について
- 2 日本語・日本文化研修留学生プログラムの実施について
- 3 先導的留学生交流プログラムの実施について

第11回 平成16年 7月21日(水)

(議 題)

- 1 役員会、経営協議会及び学内各委員会等の審議内容の周知方法について
- 2 学内各委員会の懸案事項等の役員会への報告について
- 3 研究室等の利用計画について
- 4 「教員組織の整備方針について(H15.6.18運営評議会決定)」後の定員措置状況について
- 5 その他

国立大学法人兵庫教育大学教育研究評議会

第 6 回 平成16年 7月14日(水)

(議 題)

- 1 国立大学法人兵庫教育大学の教員選考手続に関する内規の一部改正について
- 2 学長選考会議委員代務者の選出について
- 3 学長裁量定員の運用等について
- 4 平成17年度学校教育学部学生募集要項について
- 5 共同研究の受入れについて
- 6 受託研究の受入れについて
- 7 第23回大学祭(嬉望祭)の実施について
- 8 教員の選考について

兵庫教育大学教授会

第 4 回 平成16年 7月14日(水)

(議 題)

- 1 教員候補者についての意見の取りまとめについて
- 2 平成17年度学校教育学部学生募集要項について

- 3 平成16年度授業科目担当教員の変更等について

- 4 留学(派遣)について

- 5 特別聴講学生の入学について

兵庫教育大学大学院学校教育研究科委員会

第 4 回 平成16年 7月14日(水)

(議 題)

- 1 兵庫教育大学大学院学校教育研究科履修規程の一部改正について

- 2 平成17年度大学院学校教育研究科入学選抜試験〔前期選抜〕に係る出願資格認定審査について

- 3 担当判定委員会の設置について

- 4 平成16年度授業科目担当教員の変更等について

- 5 平成17年度授業科目の新設改廃等について

- 6 平成17年度開設授業科目等について

- 7 平成16年度大学推薦による国費外国人留学生(研究留学生)の受入れについて

- 8 平成16年度国費外国人留学生(教員研修留学生)の受入れについて

大学院連合学校教育学研究科代議委員会

第 3 回 平成16年 7月 7日(水)

審議事項

- 1 研究科教員資格審査委員会の設置について
- 2 課程修了による博士の学位論文の受理について

- 3 課程修了による博士の学位論文審査委員会の設置について

- 4 博士候補認定試験の実施について

- 5 連合学校教育学研究科(博士課程)アドミッション・ポリシーについて

- 6 平成17年度学生募集要項について

- 7 平成16年度授業科目担当教員の追加について

- 8 「教育実践学の構築第2集」編集ワーキンググループの設置について

- 9 「教育実践学フォーラム」の実施について



### 名誉教授の称号授与式

7月15日（木）、学長室において平成16年4月1日付けで、兵庫教育大学名誉教授の称号が授与された荒木紀幸氏（元教育方法講座教授）、山口洋史氏（元障害児教育講座教授）及び二谷廣二氏（元附属実技教育研究指導センター教授）の称号授与式が行われた。



### 大学院説明会（第2回）の開催

7月3日（土）、大学院神戸サテライトにおいて本学大学院（修士課程）の受験を希望する者を対象とした第2回大学院説明会を開催した。当日は、現職教員をはじめ、前回は13人上回る134人の参加があった。

説明会では、濱名副学長から教育課程や平成17年度から新たに導入する制度等の概要説明が行われ、引き続き、各講座・事務局担当課ごとに設けられたテーブルで個別相談が行われ、予定の時間を超えて熱心な質疑応答が行われた。

なお、第3回は9月18日（土）の開催を予定している。

### オープンキャンパスの開催

7月25日（日）、本学の受験を希望する高校生等を対象としたオープンキャンパスを開催した。当日は、晴天にも恵まれ、昨年度を大幅に上回る918人（昨年556人）が参加した。

全体会は2部構成で、中刈学長の挨拶の後、佐藤副学長による教育課程、教員免許状、就職状況等の概要説明が行われた。同時に、個別相談コーナーや在学生による入試体験談、専修のコース（分野）による模擬授業・実験、パネル展示、研究室公開等盛

り沢山のイベントが開催された。

また、図書館や学生寄宿舍等のキャンパス見学、クラブ紹介・公開練習など自然環境豊かな40万㎡の広大なキャンパスを自由に散策し、終始にぎやかな雰囲気の中、好評のうちに幕を閉じた。

### 大学・高等学校教育研究懇談会

7月16日（金）に本学において、兵庫県立高等学校長協会主催による大学・高等学校教育研究懇談会が開催された。高等学校側が県立高等学校の校長及び進路指導部長等の23人、本学からは学長以下15人が出席し、平成16年度及び17年度の入試状況、大学と高等学校の接続の改善についての協議題について、活発な意見交換が行われた。



### 附属学校園名の変更に伴う表札の設置

平成16年4月1日に各附属学校園は学校教育学部附属から大学附属に変更されたことに伴い、附属小学校・附属幼稚園の正門及び附属中学校の正門に設置していた表札を作り替えた。（題字は、中刈学長）



#### 附属幼稚園「ほしぞらカーニバル」の実施

7月11日(日), 附属幼稚園において, 夏の夕暮れのひとときを園児の親子や家族, 地域の人々が一緒になって, 手作りの遊びが楽しめる「ほしぞらカーニバル」が二部構成で実施された。

第1部「コーナーで遊ぼう」では, 幼児と教員, P T A及び教育実習生などにより, 様々な遊びのコーナーが準備され, 5歳児が前半・後半に分かれて役割を分担し, 係活動を遂行するとともに, 4歳児・3歳児と一緒に買い物をしたり遊んだりして, 夜の楽しい雰囲気を楽しめることができた。

引き続き行われた第2部「みんなで集う」では, オープニングに兵庫教育大学生「よさこい」チーム鬼灯による「南中ソーラン」踊りに始まり, 園児の輪踊り, 親子のフォークダンスなど, 親子の触れ合いを十分楽しむことができた。

日暮れとともに, P T Aの協力で夏の夜空に連続で打ち上げられた花火に園児たちは大歓声を上げ, 暗闇の中での「提灯行列」を最後に幕を閉じた。

#### 留学生在が社町奨学金交付式に出席

7月14日(水), 社町長室において私費外国人留学生に対する奨学金の交付式が行われた。

この奨学金支給制度は, 社町が外国人留学生支援のために平成4年度から毎年実施されているもので, 本年度で延べ42人の私費留学生に対し, 支援いただいている。

交付式では, 小東社町長から励ましの言葉とともに一人ひとりに奨学金が手渡され, 留学生からは, それぞれの出身地のことを紹介するとともにお礼の言葉を述べ, 感謝の気持ちを伝えた。

私費外国人留学生にとって, 社町の奨学金制度は, 学習上・生活上の大きな支えになっている。



#### 附属中学校人権学習発表会の実施

7月14日(水), 附属中学校において人権学習発表会が実施された。

発表会では, この日を迎えるまでに生徒全員が人権について考えたことを作文にし, クラス発表会や学年発表会を経て決定した各学年の生徒代表による人権作文の発表会が行われた。

引き続き, 朝倉大輔氏と父親の昌次氏により講演会「ともに生きる明日」が行われた。大輔氏は, 自閉症というハンディをもちながら, ピアノや陶芸などを両親と3人4脚で取り組んでこられた。

講演はビデオ上映に始まり, 父子によるピアノの連弾と大輔氏の独奏と続いた。その後, 昌次氏により「自閉症をもつ子の親として」と題した講演が行われ, 自閉症への正しい理解を求めたり, 今日に至るまでの苦悩などを話され, 誰もが子どもの幸せを願い育てていると感じさせられた。



#### やしろ国際交流サロン(第3回)～歌と踊り～の開催

7月15日(木), 国際交流会館多目的ホールにおいて本年度第3回のやしろ国際交流サロンが開催された。

今回は, 「歌と踊り」をテーマに実施され, 留学生が「幸せなら手をたたこう」を振り付けを交えながら, 日本語, 中国語, 韓国語の3ヶ国語で合唱し, 参加者も3ヶ国語で書かれた歌詞を見ながら, 声を合わせた。

食事懇談では「そうめん」が振る舞われ, 留学生は日本の夏の代表的な食べ物に新鮮な印象を持ち, 箸が進んでいた。

盆踊りの練習では, 参加者全員に団扇が配られ,

地元の方の指導のもと「やしろ音頭」、「炭坑節」、「河内音頭」の3曲を参加者全員が1つの輪になって踊った。曲が進むにつれて参加者の踊りもスムーズになり、踊りを楽しんでいる様子であった。また、盆踊りの練習後、新入留学生に対して、やしろ国際交流協会から色とりどりの浴衣がプレゼントされた。

今回のやしろ国際交流サロンでは日本の夏の代表的な料理と踊りをとおして、日本の文化を身近に感じる貴重な機会となった。



#### 附属小学校6年生臨海合宿の実施

7月21日(水)から23日(金)までの2泊3日の日程で、浜坂町諸寄海岸並びに塩谷海岸において、附属小学校6年生臨海合宿が行われた。

1日目は風が強く、テントの設営もできない中、クラゲと仲良くなりながら海との出会いを楽しんだ。2日目は風も弱まり、予定通りの練習を行うことができ、子どもたちの泳ぎも上達した。3日目は絶好の大遠泳日和のなか650mの大遠泳を行い、隊列を組み大きな声でかけ声をかけたり、歌を歌ったりしながら泳ぎ、ゴールした喜びと感動を分かち合った。

この体験で得られたことを、これからの日常生活や行事などに生かしていきたいと決意を新たにしました。



#### 平成16年度附属学校における初任者研修等に係る宿泊研修の実施

平成16年4月以降に、国立大学法人附属学校に採用された新任教員14人(うち本学附属学校教員8人)が参加して、7月26日(月)から7月30日(金)まで4泊5日の日程で本学を会場として宿泊研修が実施された。

この研修は、附属学校における初任者研修の中でも校外における研修の一環として位置づけられており、初任者に対して各種の教育的経験を修得させるとともに、教員の相互交流を深めることを目的としたものである。



## - 7月主要日誌 -

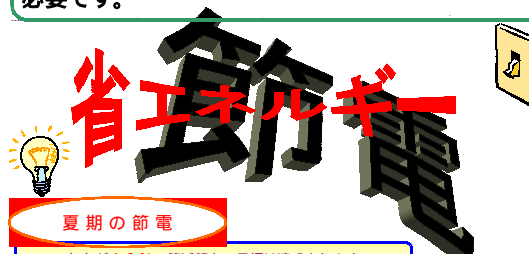
月 日	事 項
7月3日(土)	公開講座「簡単ロボット製作で学ぶコンピュータの仕組みと制御」 公開講座「楽しくてうまくなるテニス教室」
5日(月)	教員採用試験1次対策模擬面接
7日(水)	役員会(第10回) 大学院連合学校教育学研究所代議委員会(第3回) 兵庫教育大学附属小・中学校結核対策委員会 教務委員会(第3回) FD推進委員会(第3回) 教職講座
8日(木)	学生委員会(第3回) 附属図書館運営委員会(第2回)
9日(金)	就職相談室運営会議
10日(土)	公開講座「簡単ロボット製作で学ぶコンピュータの仕組みと制御」 公開講座「楽しくてうまくなるテニス教室」
11日(日)	附属幼稚園ほしぞらカーニバル
12日(月)	研究推進委員会(第2回) 学部入学試験委員会(第3回)
13日(火)	学生寄宿舎棟長会
14日(水)	教育研究評議会(第6回) 教授会(第4回) 研究科委員会(第4回) 附属中学校人権学習発表会 教職講座
15日(木)	名誉教授称号授与式 やしろ国際交流サロン
16日(金)	大学・高校教育研究懇談会 学校給食運営連絡会
17日(土)	公開講座「簡単ロボット製作で学ぶコンピュータの仕組みと制御」 公開講座「楽しくてうまくなるテニス教室」 公開講座「スポーツが好きになる親子教室」
18日(日)	公開講座「スポーツが好きになる親子教室」
20日(火)	附属小学校・中学校・幼稚園終業式
21日(水)	役員会(第11回) 附属小学校6年生 臨海合宿 就職セミナー
24日(土)	「小・中学生のための夏休みサイエンス&ものづくり教室」 公開講座「楽しくてうまくなるテニス教室」 公開講座「スポーツが好きになる親子教室」

25日(日)	オープンキャンパス 公開講座「スポーツが好きになる親子教室」
26日(月)	平成16年度兵庫県・神戸市教育職員免許法認定講習(~8/31)
27日(火)	厚生会役員会 附属センター運営委員会
28日(水)	教務委員会(第4回) 知的財産管理委員会(第2回)
29日(木)	学生支援企画調査小委員会
30日(金)	附属学校運営委員会 学務・入試企画委員会(第3回) 公開講座「理科実験・観察のカンドコロ」
31日(土)	公開講座「楽しくてうまくなるテニス教室」

## 省エネにご協力を

中期計画の省エネ目標

期間中の光熱水料等については毎年約1%の節減が必要です。



夏期の節電

各自が10%の節減努力で目標は達成されます

夏場のピーク時に電力を抑えることにより、年間約200万円の節減効果があります。

対策

- ・エアコンの設定温度は28℃です。
- ・研究室、教室、事務室等において不在の際は、エアコン・照明器具等のスイッチを切りましょう。
- ・ピーク時には、冷房を停止の要請をします。
- ・エコファッション(軽装・ノーネクタイ)にしましょう。

兵庫教育大学

編集発行 兵庫教育大学総務部庶務課

〒673-1494 兵庫県加東郡社町下久米942-1

電話 代表(0795)44-1101

http://www.hyogo-u.ac.jp/